

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0022
施設名	立華学苑
施設所在地	東京都台東区谷中5-4-19
法人名	社会福祉法人立華学苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

英語に対して積極的に使おうとする姿が出る。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
幼少期から外国人のリアルな英語や異文化に触れることは、多様性を認め、視野を広げる豊かな感性を養うことにつながります。

2. 活動スケジュール

令和7年4月から令和8年3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)
ホワイトボード、ダンスやカードゲームなどを楽しめる場所の確保。
英語カード。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

ネイティブの先生から英語での会話、やり取りを行って英語を話す聞く環境に慣れ、動きながら英語の動作の言葉を理解する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

先生の発音や仕草を真似て、嬉しそうに繰り返し発話する姿が見られた。

友達が英語で答えられたときに拍手をしたり一緒に喜んだりして、楽しさを共有する姿もみられた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

園での英語体験が刺激となり、家庭内でも自然と英語を口にしたり興味を示したりする姿が、保護者の方々からの声を通じて明らかになっています。この園と家庭との前向きな連動を単なる一過性のものとせず、小学校・中学校への円滑な英語教育の接続（アプローチ）へと発展させていけるようにできたらと感じました。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0022
施設名	立華学苑
施設所在地	東京都台東区谷中5-4-19
法人名	社会福祉法人立華学苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自分で音を奏でることの楽しさを感じる。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

音楽の活動(4・5歳児クラス)に入る前に、音楽を楽しみ、リトミックを通して、リズムを感じたり、リズムの取り方を理解できるように子どもたちに音楽が楽しめるようにしている。

2. 活動スケジュール

令和7年4月から令和8年3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

CDデッキ・ピアノ・楽器対象園児にあったものを用意する。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

楽器を使う際には楽器や持ち方や楽器の使い方を教える。乳児から幼児の段階に合わせてながら、音に合わせてリズムの取り方を取り音を出すことができるようにする。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

楽器の持ち方に最初戸惑っていたが、次第になれる様子が見受けられ、保育者と音を楽しみながら、関わる様子がみられた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

色々な児がいるため、音の配慮や園児の距離などに気にしながら、活動を行った。音楽指導の先生と連携を行い、園児たちが楽しめるよう配慮することができた。